

平成 29 年度オープン講演会報告

主催：公益社団法人日本技術士会群馬県支部
一般社団法人群馬県技術士会 } 共催

後援：群馬県、大泉町、千代田町

開催日時：平成 29 年 6 月 30 日（金）13:30～15:10

開催会場：邑楽郡大泉町 文化むら 小ホール

演題：「サントリービール マスターズドリーム誕生物語」

講師：丸橋 太一 氏 [サントリービール（株）利根川ビール工場 技師長]

講演内容：サントリービール（株）の製品であるザ・プレミアム・モルツの最上位に位置付けられるマスターズドリームについて、その特徴と開発の背景及びその苦労話が語られた。ビールは飲む人に元気を与える飲み物である。ビールを飲む上での健康上の注意について説明があった。原材料は大麦芽、ホップそして水である。大麦芽にはチェコ周辺地域の優れた種類のもので選定され、製造では、銅製の新設備を用いて、温度管理について試行錯誤の後に、最良の方法を見出し、適用することができた。

マスターズドリームは成熟市場における画期的な成功例として、企業収益にも多大な貢献をしたと伺っている。また、来場者は、最終では 108 名となり、極めて盛会であった。

すべての研究開発は、情報を収集し、調査研究し、必要な性能を付与するための研究開発の努力と必要な投資の実行にあることを改めて感じる事ができた。

講演後、活発な質疑応答が行われた。交流会では、意見や情報交換など盛んな交流が和やかに行われた。有意義な講演会であった。（報告者：辺見）

